

共通機能

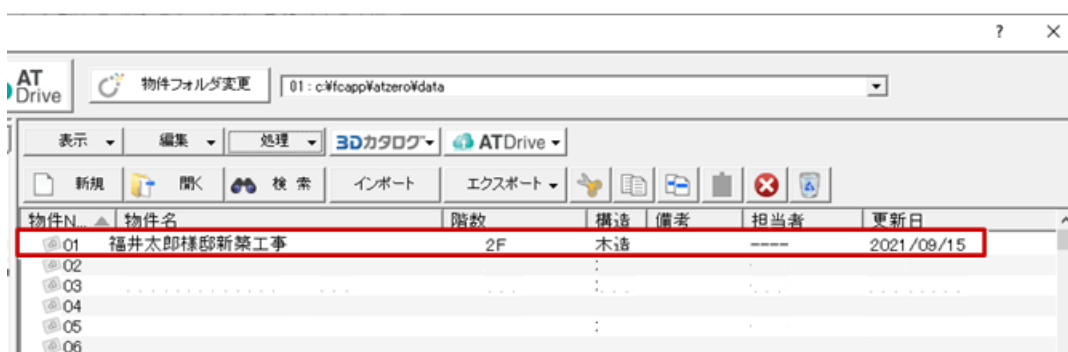


複数の図面を JWW データに書き出す方法を教えてください。



「物件選択」ダイアログの「処理」メニューの「外部ファイル書き出し/プレゼンデータ作成」から書き出しができます。
※ DXF、DWG、SXF も同様の操作で書き出しできます。

1 物件を選びます。



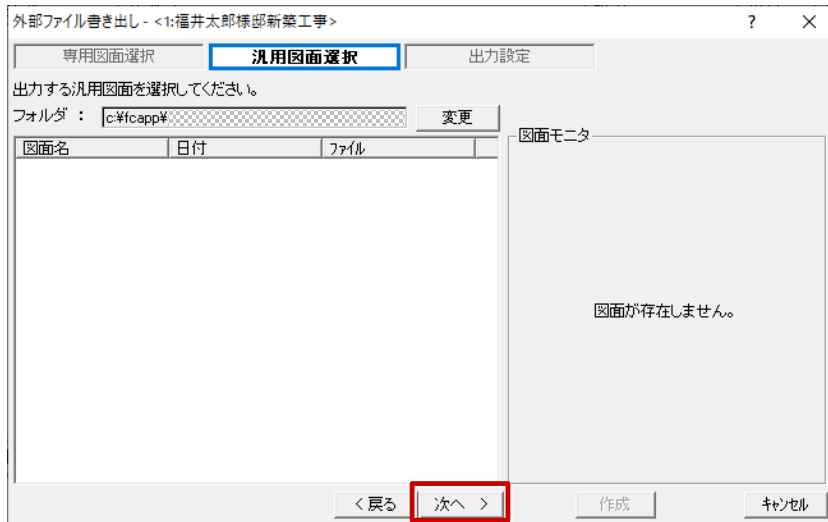
2 「処理」メニューから「外部ファイル書き出し/プレゼンデータ作成」を選びます。



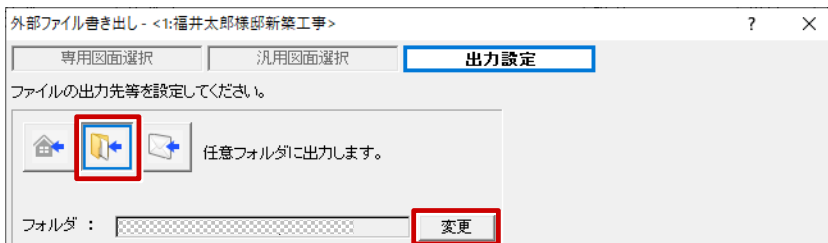
3 「外部ファイル書き出し」ダイアログの「専用図面選択」で Ctrl キーを押しながら対象の図面をクリックし、「次へ」をクリックします。



4 「汎用図面選択」で対象の図面を選びます。対象の図面がなければ「次へ」をクリックします。



5 「出力設定」でファイルの書き込み先を設定します。今回は「任意フォルダに出力」を選択し、「変更」から出力先をデスクトップに設定します。



	物件フォルダに出力	物件のフォルダの「プレゼン」「汎用」フォルダに出力します。
	任意フォルダに出力	「変更」をクリックして、出力先のフォルダを指定します。
	メールに添付して送信	作成後、新規作成のメールが開き、添付されます。

6 「汎用データ」を ON にして「JWW」を選び、「作成」をクリックします。設定した出力先にデータが作成されます。

